

未来教育プロジェクト学習

『未来教育』とは・・・21世紀を生き抜くために「未来（明日）への挑戦者を育む教育」

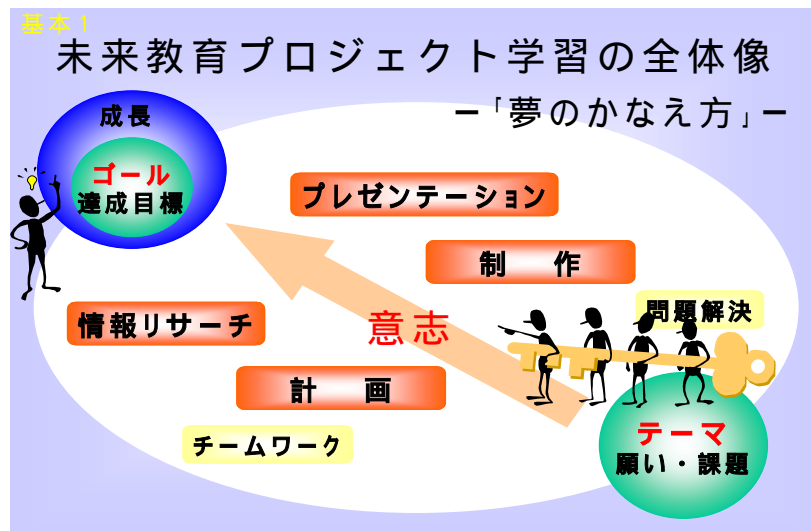
児童生徒にとっては、

「与えられた学習」から『意志ある学び』への発展です。

こうした教育の具体の一つとして、「未来教育プロジェクト学習」を推進したいのです。

「未来教育プロジェクト学習」は、子どもたち一人ひとりが、意思と目的意識をもって、ゴールへ向かい戦略を立て、情報を集め、チームワークで到達する学習を経験していく中で『協働力・人間関係力・創造力・集中力・調整力』など、21世紀を生きぬくために必要な「生きる力」を身につけていく学習です。

「未来教育プロジェクト学習」の全体像



最初にテーマとゴールをはっきりさせる。

常に「何のために」という意識を持ち続ける。

一番身につく力

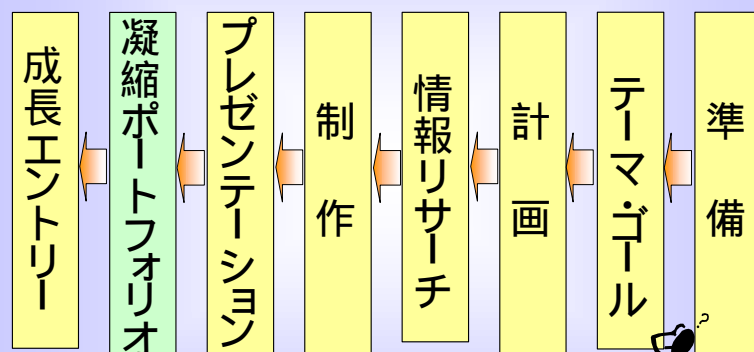
- ・ 目的を達成するための学び方
- ・ 考える力

「未来教育プロジェクト学習」には、基本的なフェーズ（局面・段階）があります。

基本2

プロジェクト学習フェーズ展開

－「全体を俯瞰する」－



自分の立ち位置を知り、
「意志」をもって向かう

先生が見通しをもって進めることができる。

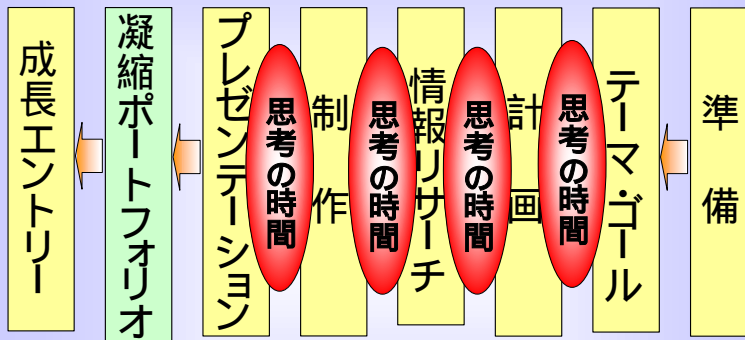
子どもたち自身も見通しをもつことができる。

学習の中での自分の立ち位置を明確にもてる。

「未来教育プロジェクト学習」では、思考の時間を大切にします。

基本3

価値ある成長を遂げる「思考の時間」



活動に終始しない。

「何のためにするのか？」
の自覚を学習者がもてる時間
を保障する。(それが思考の時
間です)



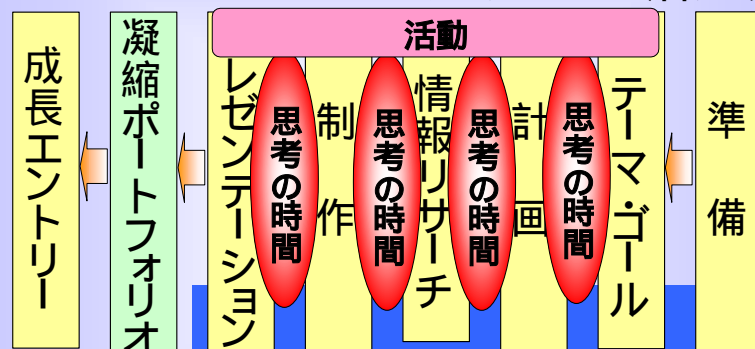
深く考え、学習の意味・価値を
自覚するための思考の時間

「未来教育プロジェクト学習」では、ポートフォリオを活用します。

基本4

「意志ある学び」に ポートフォリオを活かす

総合的な学習の時間は
「活動」する事が目的では
ない。
「成長」する事が目的です。
ポートフォリオは
その成長の足跡を確実に残
していくもの。
学習を終えた後に自分がど
んな成長をしたか評価する際
に重要な役割を果たすもの。



評価 再構築

元ポートフォリオ



< 未来教育プロジェクト学習 >

それは、単なる調べ学習や体験学習ではありません。一人ひとりがテーマとゴールをもち、社会と対座しながらチームでその状況の違う一つひとつのプロセスを経験し、21世紀を生きる力を身に付けていくものです。

学習のゴールは社会のニーズ